

平成24年1月11日

ご取材のお願い

公益財団法人ヤマト福祉財団

## 道の駅よつくら港「交流館」 建設地鎮祭について

公益財団法人ヤマト福祉財団（本部：東京都中央区、理事長：有富慶二、以下：ヤマト福祉財団）「東日本大震災 生活・産業基盤復興再生募金※」の第一次助成先の一つである道の駅よつくら港「交流館」（福島県いわき市）にて、本年7月予定のリニューアルオープンに向けた地鎮祭が行われる運びとなりました。

道の駅よつくら港「交流館」は「道の駅を中心とした観光と商業の核造り」を目的に平成21年12月25日にオープンした、日本で唯一港の中にある道の駅です。本施設は地域の農・水産業と密接な関係を持ち、190人の生産者による直売所、地元の産物を使った料理を提供するレストランなどを有し、年間60万人以上に活用されてきました。またコンサートなどのイベント活動も盛んに行われ、地域の経済、観光に重要な役割を果たしてきました。

しかし、東日本大震災により大きな被害を受け、現在は仮設の建物で運営されています。ヤマト福祉財団では、多様な機能を持つ道の駅よつくら港「交流館」の復旧は、地元産業の再生に不可欠であると考え、平成23年9月に1億8000万円の助成をいたしました。

福島県、そして東北の復興は途上にありますが、地域経済・地域社会再生の一步となる今回の取組みを何卒ご取材賜りますよう、お願い申し上げます。

本件に関する報道関係の皆様方からのお問い合わせは下記までお願いいたします。

公益財団法人ヤマト福祉財団 担当：早川・渡辺（03-3248-0691）

## 記

### 1. 日時

平成24年1月17日（火） 午前11時より

### 2. 場所

福島県いわき市四倉町5丁目218-1  
道の駅よつくら港 「交流館」

### 3. 地鎮祭の主な参加者（敬称略）

- (1) 特定非営利活動法人よつくらぶ 理事長 佐藤 雄二
- (2) いわき市長 渡辺 敬夫
- (3) 国土交通省東北整備局万磐城国道事務所長 松本 幸司
- (4) 福島県いわき地方振興局長 小林 武正
- (5) 福島県小名浜港湾建設事務所長 阿部 昌昭
- (6) 東京農業大学名誉教授 公益財団法人ヤマト福祉財団 東日本大震災復興支援選考委員会 選考委員 小泉 武夫
- (7) 公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長 有富 慶二

### 4. 当日のお問い合わせ

道の駅よつくら港  
TEL: 0246-32-8075  
駅長 白土 健二 様

※ 公益法人ヤマト福祉財団「東日本大震災 生活・産業基盤復興再生募金」は、東日本大震災で被災された地域の生活基盤の復興や水産業・農業の再生を支援することを目的に創設されました。140億円以上が見込まれるヤマトグループの「宅急便1個につき10円の寄付」をはじめ、広く一般からも募金を募り、「見える支援・速い支援・効果の高い支援」をテーマに、単なる資金提供だけでなく、新しい復興モデルを育てるために役立てていくことを目指しています。詳細につきましては、ヤマト福祉財団のホームページ (<http://www.yamato-fukushi.jp/>) をご参照ください。

